

# 神のおとずれ

日本聖公会 神戸教区報



2019年  
9月号

発行所  
神戸教区事務所  
TEL 078(351)5469  
FAX 078(382)1095  
<http://www.nskk.org/kobe/>

発行責任者  
司祭 小南 晃

印刷所  
文明堂印刷所

## 見上げてごらん、夜の星を

司祭 バジル 八代 智



歌手の坂本九ちゃんを  
存知ない方でも「上を向いて  
歩こう」という歌なら聞いた  
ことがある、という人は多  
いのではないでしょうか。  
1961年にリリースされ  
たこの歌は、その2年後(私  
が生まれた年)に全米でも発  
売され、ビルボード1位と  
なつてからは瞬く間に世界  
中でも「スキヤキ・ソング」  
として大流行しました。  
残念ながら九ちゃんは今

から34年前の夏、日航機墜  
落事故でお亡くなりになり  
ましたが、九ちゃんが残り  
てくれた歌は今も世界中の  
人々によって歌い継がれて  
います。  
この歌が全米1位となつ  
た同じ年に、今度は「見上げ  
てごらん夜の星を」という歌  
がリリースされ、これまた  
大ヒットしました。この歌  
を口遊みながら、青春時代  
を過ごされた方も多いこと  
でしょう。

◆◆◆  
私の好きな詩編の中に、  
次のようなものがありま  
す。「天は神の栄光を物語  
り、大空は御手の業を示  
す」。(詩編19編2節)いつま  
でも「花より団子」を自認し  
ていた私ですが、よわいも  
50を過ぎた辺りから花も好  
きになりました。花だけで  
なく満天に輝く星空や、す  
べてを紅色に染める夕陽、  
また川のせせらぎや木漏れ  
日にさえ心奪われるように  
なりました。  
人生の折り返し地点を過  
ぎてから人工的な虚飾の世  
界より、目に映る自然の優  
しさすべてが大好きになり  
ました。

◆◆◆  
旧約聖書の舞台であるパ  
レスチナは、星座の物語が  
誕生したギリシヤやメソポ  
タミアと同様、満天に輝く  
星の広がる乾燥文化圏で  
す。  
こうした砂漠地帯で、何  
千年と星空を眺めて代を重  
ねてきたイスラエル民族な  
らばこそ、世界史に類を見  
ない壮大なスケールの一神  
教を誕生せしめたと言つて  
も過言ではないでしょう。

◆◆◆  
皆さんもよくご存知の  
蝶々のような形をしたオリ  
オン座、この星座の中央に  
三つ並んだ星があります  
が、その真ん中はアルニラ  
ムという恒星で、地球から  
1500光年も離れていま  
す。距離にすると1京35  
00兆キロ。地球を何と2  
700億周もする距離とい  
うことで、全くワケが分か  
りません。  
そこで別の喩えをします  
と1500光年ですから、  
今私たちがこの星を見る  
時、実は1500年も前の  
光が私たちの瞳に入ってい  
るということで、何と聖徳  
太子の時代の光を現在の私  
たちは見ているのです。  
この事実を考えただけで  
も宇宙の圧倒的な大きさを  
前にして、日ごろ私たちが  
くよくよ悩んでいたこと  
も、「なんて小さいんだ!」  
と笑い飛ばすことができる  
のではないのでしょうか。

◆◆◆  
私たちは、日々の生活の  
中で悩んだり悲しんだりす  
る事しばしばですが、その  
ような時にこそ九ちゃんの  
歌のように、上を向いて満  
天に輝く星を見つめなが  
ら、神様の豊かなお恵みに  
心から感謝して、また明日  
から頑張るぞ、といった勇  
気と力を養うことができれ  
ばと願うものです。  
(神戸聖三カエル教会主日勤務・  
学校法人八代学院理事長)